

いつまでも、
笑顔で生きていく



Contents 〈目次〉

- 3 全国へ、そして世界へ
古河のモノづくり力
- 4 - 5 Tokyo2020Olympic
Review
- 〈特集〉
6 - 15 正しく理解しよう
認知症のこと、介護のこと
- 16 ◆9月は高齢者被害防止月間です/男女
共同参画の推進状況/叙勲/全国大会
表彰
- 17 健康百科/わたしの夢
18 キラリ古河ビト
19 今月の古河っ子
20 古河歴史見聞録
21 図書館の本棚から/古河今昔物語
22 - 23 まちの話題Report!
24 - 25 古河インフォメーション
26 - 35 お知らせページ/広告
36 「5つの場面」に気をつけよう/読者アン
ケート

針谷市長からの メッセージ



9月20日は敬老の日です。市内には100歳以上の人が30人以上おられます。ご長寿を迎えられる人がたくさんいることは大変喜ばしいことです。

人生100年時代ともいわれる現在、まだまだ地域で活躍されている元気な人をたくさんお見受けします。今後も皆さんのお力添えをいただきながら、引き続き誰もが健康で安心して生活できるまちづくりを進めてまいります。



P4 - 5



P6 - 15



P23

今月の表紙は
「いつまでも笑顔で」



15年前から認知症の奥さまを支える岩下さん。寝たきりの状態から、介助があれば歩けるまでに快復しました。奥さまに優しく話しかけ、笑顔で向き合う姿にご夫婦の強い絆を感じました。



全国へ、そして世界へ

古河の モノづくり

塩ビマスのパイオニア

アロン化成株式会社 関東工場

当社は(株)寺岡製作所と東亜樹脂工業(株)が合併してできた樹脂加工会社です。1951年、日本で初めて塩化ビニル製パイプの製造に成功し、当時のサンプルは国立科学博物館の重要科学技術史資料にも登録されています。また、従来コンクリート製だった排水マス(排水の点検口)をいち早く塩ビで製品化した塩ビマスのパイオニアです。

関東工場では塩ビ製の下水道部材のほか、ゲリラ豪雨対策製品、いざという時に役立つ災害用トイレシステムなどを生産しています。

これからも塩ビ製品のパイオニアとして、皆さんの暮らしを支えています。



▲さまざまな場所で当社の製品や技術が生かされています

■会社概要

会社名：アロン化成株式会社
(関東工場)
住所：丘里13番地3
電話番号：98-1245
従業員数：76人
年商：253億100万円
(2020年度)



①



写真提供：時事

古河市出身

空手女子組手61キログ級

染谷選手オリンピック出場

お疲れ様でした！

染谷真有美選手からのコメント

大会では温かいご声援を本当にありがとうございました。古河市の皆さまに、勝ち上がる姿を見て欲しかったので力不足で悔しいです。メダル獲得の夢はかないませんでしたが、姉と共にオリンピックを目指してきた道のりは最高の経験となりました。

11月に行われる世界大会での姉妹優勝を目指し、新たな目標に向かって精進してまいります。

東 京2020オリンピック空手女子組手61キログ級に古河市出身の染谷真有美選手が出場しました。8月6日に行われた試合では、準決勝進出はかなわなかったものの、最後まで諦めない気迫のある戦いで、多くの人に勇氣と感動を与えてくれました。

コロナ禍での大会延期や代表再選考など、オリンピックの舞台に立つまでは非常に困難な道のりでしたが、予選ラウンド2戦目ではフランス代表選手と対戦し、得意の突き技を決めオリンピック初勝利。練習の成果が発揮された瞬間でした。

既に次の目標を見据え、新たな一歩を踏み出した染谷選手。これから更なる活躍を応援しています。

東

京2020オリンピック空手女子組手61キログ級に古河市出身の染谷真有美選手が出場しました。



②



③

①予選ラウンドでベネズエラの選手と対戦する染谷選手②幼い頃から苦楽を共にしてきた兄・隆嘉さん(左)と姉・香予さん(右)③大会に向けてサポートしてくれた樋口コーチ(左から2番目)、隆嘉さん、香予さんと

聖火に込められたみんなの想いと共に

市内を駆け巡った聖火ランナーたち



野底 愛さん

シングルマザーで同じ境遇の人たちを元気づけたいという思いで走りました



千勝 典子さん

医師として、これまで多くの人に支えられてきたので感謝を込めて走りました



大越 友博さん

待ちに待った聖火リレー。頑張れば何でも達成できるという気持ちで走りました



富村 由喜子さん

とても爽快で楽しかった。応援でたくさんのパワーをもらえました



みつもんさん

聖火ランナーとして走れることに感謝して、自分らしく走り切りました



西岡 勇一郎さん

聖火ランナーとしてオリンピックに携わる事ができてうれしかったです



トシちゃんさん

短い時間だったけれど、人と人とのつながりが感じられた貴重な思い出でした



藤木 慎介さん

沿道からの温かい応援のおかげで、とても気持ちよく走り切ることができました



クレイグ コールマンさん

オリンピックを通して、世の中が明るくなってほしいという思いで走りました



▲男子形でアリエル・トーレスグディエレス選手(左から2番目)が銅メダルを獲得しました

東京2020オリンピック空手競技に出場したアメリカ合衆国の代表チームが、7月26日～8月1日の7日間、古河市で事前キャンプを実施。市内小中学校の児童・生徒が手作りのぼり旗やポスターが寄せられたほか、晃陽学園からは選手やスタッフへの食事が提供されました。選手やコーチからは「皆さんの温かいおもてなしやおいしい食事のおかげで、大会本番に向けて最高の1週間を過ごすことができた」などの感想が聞かれました。

アメリカ空手競技の選手が古河市で事前キャンプ

正しく理解しよう

認知症のこと、介護のこと

9月は「茨城県認知症を知る月間」です。認知症は誰もがかかる可能性のある病気。この機会に認知症について正しく理解しましょう。

徐々に失われていく大切な人の名前や思い出。自身や大切な家族が認知症になったら…。高齢化が進む日本において、2025年には約5人に1人の高齢者が認知症になると見込まれています。また、介護が必要になった要因の中で最も多いのが認知症です。介護離職や精神的・肉体的な疲労など、介護する側の人にとっても多くの問題があります。誰もが関わる可能性がある認知症について、一人で抱え込まず、地域全体で向き合いましょう。

▶このマークは認知症サポーターの証です。詳細は、9ページをご覧ください





◀診察に当たる赤荻医師。認知症家族の相談や診察は年々増加しています

認知症サポート医の
赤荻先生に伺いました

悩む前に知ってほしい

認知症の基礎知識と

介護に当たる家族の接し方

認知症は単なる老化現象ではなく、脳細胞がダメージを受けて起こる脳の病気です。脳細胞にダメージを与えるもので多いのがアミロイドβ^{ベータ}といわれる異常タンパクで、次が脳卒中などの脳血管疾患です。前者によって起こるのが最も多いアルツハイマー型認知症、後者が次に多い血管性認知症です。その両方が同時に起こっている人もいます。認知症は脳の老化によるただの物忘れではありません。記憶だけでなく、物事の判断力や実行力も妨げられます。例えば、今の時間が分からなくなる、お金の数え方が分からなくなる、あるいは料理ができなくなるなどです。それが原因で、日常生活に支障を来すようになった状態が認知症です。認知症の初期症状は物忘れがひどくなった状態で、この状態を軽度認知障害と言います。

この状態を経てアルツハイマー型認知症に進む人が多いといわれています。最近では、初期症状の段階でアルツハイマー型認知症の診断ができる血液検査が開発されました。近い将来、早期に診断し、アミロイドβを溶かす新薬で認知症を治せる夢の時代が来そうです。

今、もし家族が認知症になったら、まった時に大事なことは、決して叱らないことです。子どもの場合は、時に叱ることも必要かもしれません。ただし認知症の場合、叱った意図が伝わらないため、できなかったことを叱られても理解できません。逆に、どうして自分が叱られるのかと怒ることになります。認知症になっても感情は損なわれないからです。その結果、問題行動といわれる困ったことをするような事態になってしまいます。

そうならないためにも、認知症の人の言うこと・やることを否定せず、叱らずに見守ることが大切です。しかし、これでは毎日一緒にいる人はストレスが溜まってしまいます。そのためにも、介護保険制度を利用するなどして自分が休む時間を作り、心の健康を管理しながら、認知症の人とうまく付き合っていく方法を見つけましょう。



古河福祉の森診療所
赤荻 榮一 医師

平成8年から古河福祉の森診療所の医師として勤務。専門は呼吸器科だが、内科外科を問わず全ての科の診療に当たり、さらにがん患者・家族の会を主催するほか、認知症サポート医としても活動している



あなたは大丈夫ですか？

☑ チェックリストで確認。もしかしたら **認知症** かも!?

- ☐ 財布や鍵などを置いた場所が分からなくなる
- ☐ 5分前に聞いたことを思い出せない
- ☐ 今日が何月何日か分からないときがある
- ☐ 周りの人に「同じことをよく聞く」と言われる
- ☐ 預貯金の出し入れや支払いを1人でできない
- ☐ 1人で買い物に行けない
- ☐ 電話番号を調べて電話をかけることができない
- ☐ 言おうとしている言葉がすぐに出てこない

→2個以上該当する場合は
かかりつけ医
高齢者サポートセンター
に相談しましょう

※このチェックリストの結果だけで認知症の診断はできません。あくまでも認知症を疑うための目安です。

気になる場合は？

少しでも気になる人の **相談先** は？



高齢者サポートセンター
(地域包括支援センター)

地域で暮らす高齢者の皆さんのための総合相談窓口です。主任ケアマネジャー(介護の専門職)、保健師(健康の専門職)、社会福祉士(福祉の専門職)などが中心となり、高齢者の皆さんを支援します。



地域の民生委員

福祉に関する悩みや相談を受け、必要に応じて市の窓口や関係機関を紹介するなど、地域と行政を結ぶパイプ役として、地域で安心して生活できるためのお手伝いをします。

【問】福祉推進課 92-5771(健康の駅内)



ケアマネジャー

要介護者や要支援者からの相談や、心身の状況に応じて介護サービスの計画(ケアプラン)を立て、高齢者を支援します。



かかりつけ医

日常的な診療や健康管理をしてくれるかかりつけ医などと事前に相談し、緊急時の医療体制を整えておきましょう。



認知症家族の会
認知症カフェ

認知症の本人、介護している家族、介護に携わっている専門職、ボランティアなどが会員となって電話相談・介護セミナー・家族の集いなどを行っています。



在宅介護
支援センター

市が委託している「高齢者やその家族等の身近な相談窓口」で、24時間365日相談可能。介護保険や高齢福祉サービス、認知症の事など何でもご相談ください。



ご相談ください！

高齢者サポートセンター (地域包括支援センター)

地域で暮らす

高齢者の総合相談窓口

市では、地域包括支援センターを皆さんに身近に感じていただくために、愛称を「高齢者サポートセンター」とし、介護や福祉、健康、医療や暮らしの相談のほか、地域のネットワーク作りなど、地域で暮らす高齢者の総合相談窓口として、さまざまな取り組みを行っています。

「介護や福祉サービスについて知りたい」「最近物忘れが心配」「ひとりで暮らしており、悪質な訪問販売や詐欺などが不安」など、地域で暮らしていく中で心配ことがある時は、お住まいの地区の「高齢者サポートセンター」にご相談ください。

認知症ガイドブック (ケアパス)

市民の皆さんが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症の症状に応じて利用できる支援についての情報を分かりやすくまとめた「認知症ガイドブック(ケアパス)」を作成しました。高齢者サポートセンターの窓口で配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。ぜひ、ご活用ください。

認知症初期集中支援チーム

認知症の疑いのある人や対応が困難な人などに対して、認知症サポート医と医療・介護職がチームを組み、訪問などを通して、医療機関や介護サービスの紹介やつなぎ、自立に向けた支援、家族へのサポートを行っています。

認知症サポーター養成講座

地域で認知症の人やその家族を温かく見守る応援者である「認知症サポーター」を養成しています。小中学校や出前講座、市民向けの講座を通して、延べ1万961人のサポーターが養成され、地域に支え合いの輪を広げています。今年度の市民向け講座は28ページをご覧ください。

そのほかにも、認知症になっても安心して暮らすことができる地域を目指した取り組みを行っています。認知症は誰がかかる可能性のある身近な病気の1つです。また、認知症のような症状があっても、ほかの病気が隠れていることがあります。早期診断や早期対応のためにも、心配なことがありましたら、ご相談ください。

お気軽にご相談ください



高齢者サポートセンターの皆さん

お問い合わせはこちら

古河地区

高齢者サポートセンター古河
(地域包括支援センター古河)

住所：新久田271-1
古河福祉の森会館付属棟

☎ 23-6517

総和地区

高齢者サポートセンター総和
(地域包括支援センター総和)

住所：駒羽根1501
健康の駅

☎ 92-5920

三和地区

高齢者サポートセンター三和
(地域包括支援センター三和)

住所：仁連2228-7
三和地域福祉センター

☎ 77-1901

岩下太郎さん

介護の悩みを抱えている人に寄り添いたい

「古河認知症の家族の会」



6年前、妻の介護がきっかけで、認知症介護による肉体・精神的負担を軽減できるような場所が必要だと思い、認知症の家族を介護する人を対象にした「古河認知症の家族の会」を立ち上げました。

この会では、介護の悩みを抱えている人や経験者・専門職の人なども参加して助言をもらったり、認知症の情報を共有したりしています。

誰に相談したらいいのかわからない人や介護経験がある人は、ぜひ参加してほしいと話す岩下さん。

今後はケアラズカフェの開設も検討しており、介護に携わる誰もが気軽にほっと一息つける場所づくりを続けて行きます。

介護経験者の声



8月4日に行われた「古河認知症の家族の会」には過去に家族の介護経験がある人や現在家族の介護をしている人のほか、ケアマネジャーなど9人が参加。介護の悩みを相談したり、認知症についての理解を深め合ったりしました。その会話の一部を掲載します。

鈴木 今回初めて家族の会に参加したので、ぜひ伺いたいのですが、家族が認知症になったことを受け入れるのにどれくらいの時間がかかりましたか？ 私は、医師から診断を受けたので頭では分かっているつもりでも、気持ちがついていかないとこが有りました。

高橋 私は今も受け入れられてないです。もちろん認知症だという事実は理解し

鈴木さん(仮名)…介護歴約2年、別居の母の介護をしている
高橋さん(仮名)…介護歴約3年半、4月から母が施設に入所
斎藤さん(仮名)…介護歴約2年、退職後から父の介護に専念
※個人情報保護するため、仮名での表記とさせていただきます。

ています。既に施設に入所しているし、たまに会うからこそ優しい言葉もかけられるけど、今後在宅介護に戻った場合は自分の感情がコントロールできるか不安です。

斎藤 何度注意しても同じことをするんですよね。毎日一緒に生活していると、家族のストレスが溜まってしま

う。また、本人の調子がある日急に悪化したりするんです。

在宅介護では、自分ではどうにもできないこともあり、精神的にも辛かったもので、現在は介護サービスのショートステイ(短期宿泊)を利用しています。本人と離れる時間を作ると

気持ちも楽になりますよ。こういうことは、実際に経験してみないと分からないですよ。

高橋 私も在宅介護ではどうにもならなくなり、施設への入所を決めました。自分の時間を作ることも大切だと思います。



鈴木 そうですよ。自分で何とかしようと思っていた時期は本当に大変でした。それでは無理だと認めて線引きができてからは、精神的に楽になりました。また、不安などを聞いてくれるケアマネジャーさんが身近にいてくれることも心強いです。

斎藤 専門職の人でなくても、同じような経験をしている人に話を聞いてもらえるだけで、気持ちが全然違いますよね。

鈴木 自分が悩んでいる部分は、ほかのご家族のこの時期の話なんだなど。経験談を事前に聞くことで、心構えができます。

斎藤 当事者になるまで、認知症や介護について何も分からなかったけど、もっと早くいろいろ知りたかったと今では思います。

鈴木 これから介護に携わるであろう若い世代の人にこそ、認知症に関する経験談や情報を広く知っていただきたいです。

Interview

古河認知症の家族の会に参加する皆さん

父の介護に携わって約2年。最近まで在宅介護をしていました。

認知症患者の介護は、肉体的な疲労よりも精神的な疲労の方が大きく、こちらの思いが伝わらないので、何度も同じことを言わせるなど憤ったこともあります。

斎藤さん(仮名)

20年振りに同居することになった母が、約3年半ほど前から認知症を患いました。

在宅介護をしていた時はけんかばかりでしたが、施設に入所してから少し余裕が生まれ、優しく接することができるようになりました。

高橋さん(仮名)

海外旅行が大好きだった母。4年ほど前から少しずつ歩く速度が遅くなり、徐々におかしな行動を取るようになりました。

元気だった母がまさか認知症になるなんてという思いから、なかなか現実を受け入れることができていません。

鈴木さん(仮名)

古河認知症の家族の会

古河地区会場

日時 毎月第1水曜日/13時30分～15時30分
場所 コミュニティセンター平和(平和町)
電話 090-1669-3248(担当：岩下)

三和地区会場

日時 毎月第3水曜日/13時30分～15時30分
場所 三和地域福祉センター(仁連)
電話 090-1669-3248(担当：岩下)

認知症カフェ

オレンジカフェ遊楽庵

日時 毎月第2金曜日/10時～15時30分
場所 旧赤澤宅(宮前町)
電話 090-8056-5530(担当：石田)

オレンジカフェ雷電

日時 毎月第2月曜日/10時30分～15時
場所 雷電二丁目自治会館(北町)
電話 090-2406-4489(担当：梅本)

みらいカフェ

日時 毎月第2水曜日/14時30分
場所 共創未来古河南薬局(大堤)
電話 23-4870(担当：前田)



いきいきサロン「認ともカフェ」

長年、福祉の仕事に携わってきた玉野さん。平成29年4月に、岩下さんほか数名の有志と共に「認ともカフェ」を立ち上げました。認知症になった人を介護する家族と接する中で、本人や家族が気軽に息抜きができる場所が必要だと感じたことが、このカフェを立ち上げたきっかけだと話します。

「認ともカフェ」は古河市社会福祉協議会の支援のもと、月1回程度、古河福祉の森会館で開催。ぐるりん号を利用しての来館が可能で、医療機関も隣接しているため、さまざまな人に安心して利用してもらえると考えたからです。これからも利用者の皆さんに、来て良かったと思ってもらえるような取り組みを続けていきます。

気軽に息抜き できる場所

日頃の介護ストレスや、気分転換のためにも「認ともカフェ」に足を運んでみてはいかがでしょうか

カフェでは、ぬり絵や生け花、音楽会、簡単なゲームなどを行っています。ぬり絵が得意な人がほかの利用者にぬり方のコツを教えたり、楽器を弾ける人同士でバンドを組み、演奏をみんなで聴いたりして、カフェに集まった利用者が、それぞれの得意分野を生かして楽しめるところがこのカフェの特徴です。

得意分野が無いという人も、もちろん大歓迎。盆踊りで使う笠の飾り付けや合唱するための手書きの歌詞カードなど、イベントで使用するちよつとした小道具を作成することもあります。また、内容にとらわれず、将棋を指しに来る人もいたり、自由に過ごせることも魅力の一つとなっています。

実際に利用している人は、認知症

Interview

「認ともカフェ」利用者の声

夫の仕事の関係で市内に越してきました。現在1人暮らしなのですが、以前お世話になったケアマネジャーさんから「認ともカフェ」の存在を教えてください、利用してみようと思いました。今は、おしゃべりを楽しめる友人もでき、気分転換になっています。

田中さん(仮名)

玉野さんに声を掛けてもらい、認知症を患っていた夫と一緒に利用を始めました。ほかの利用者さんが夫の話し相手になってくださり、私自身も世間話などをして気分転換になりました。

現在、在宅介護は落ち着きましたが「認ともカフェ」には時々顔を出すようにしています。

木村さん(仮名)



会場には元気な笑い声が響きます。楽しく会話をしながらぬり絵をしたり日頃の悩みを相談したり、思い思いにカフェを楽しむ参加者の笑顔がありました

の予防や介護の息抜き感覚だったり「認ともカフェ」を通してできた知人に会いに来たりと、さまざまな理由で利用しています。中には認知症のご本人と夫婦で利用する人もいて、本人の刺激にもなり、介護者も自分の気分転換の時間が作れたと喜んでいただけたそうです。利用者に喜んでもらえることが、この活動をしていて一番嬉しいと思える瞬間だと玉野さんは話します。

今後は、古河福祉の森会館での開催にとどまらず、総和地区や三和地区でもこのカフェを開催したい。そして、認知症のことで悩みがあるけれど誰に相談したらいいのか分からなかったり、行政に相談するのは緊張してしまったりする人が気軽に相談できる場所としても、引き続き活動していきたいと考えているそうです。

「認ともカフェ」を利用して、誰かに話を聞いてもらうことで気持ちが少し楽になったり、介護に役立つ情報が得られたりすることもあります。また、人と人とのつながりを生かして、医療や介護の専門の人などを紹介できる場合もあるそうです。

認知症についての悩みがある人は、一人で抱え込まずに一度気軽な気持ちでカフェを利用してみてはいかがでしょうか。

認知症カフェ

認ともカフェ

日時 毎月第4金曜日/10時～14時

場所 古河福祉の森会館(新久田)

電話 090-5524-5003(担当：玉野)



▲年末にはカフェの利用者の皆さんで、お正月用の生け花も作ります

でる症 域え知 地支認

令和元年10月1日時点で、65歳以上の人口は3589万人となり、総人口に占める割合は約28%となりました。令和47年には約3人に1人が65歳以上になるという将来推計が発表されています。

私は大丈夫と思っている、自身や大切な家族が認知症になるかもしれない。加齢と共にかかる確率が上がる認知症ですが、若年性認知症のように早ければ30代でかかる人もいます。認知症は、脳や体の病気が原因で、記憶力や判断力が低下し、何度も同じことを言ったり聞いたり、段取りや計画が立てられないなど



どの症状が挙げられます。

「ちょっとおかしいな」と思ったら一人で抱え込まず、すぐにかかりつけ医や高齢者サポートセンター、在宅介護支援センター、地域の民生委員等にご相談ください。早期診断・早期対応することで服薬や生活習慣の改善、適切なケアを通して症状を抑えることができます。認知症は脳の病気であり、隠すものではありません。もしも近くにそのような人がいたら、優しく声を掛けてあげてください。その優しさのつながりが、いつか自身や大切な家族が認知症になったときに、あなたを支えてくれることでしょう。

県では、9月を「茨城県認知症を知る月間」と定め、認知症の早期発見や認知症予防の取り組みを推進しています。認知症は特別な病気ではありません。地域全体でこの病気に向き合い、一人一人が相手を思いやる気持ちを持って、認知症を正しく理解することが大切です。認知症の人や介護する家族を地域全体で包み込み、誰もが安心して自分らしく暮らせるまちを目指しましょう。



9月は高齢者被害防止月間です

令和2年度に古河市消費生活センターに寄せられた65歳以上の高齢者からの相談件数は300件ありました。コロナ禍で在宅時間が長くなり、訪問販売や電話勧誘販売などの被害に遭う機会が増えていますので、気を付けましょう。

【問】古河市消費生活センター(☎商工観光課内)Tel23-1718

古河市消費生活センター

場所 市役所古河庁舎
相談日 月～金曜日
(祝日・年末年始を除く)
時間 9時～12時、13時～16時



保険金請求サポートの勧誘

「台風で壊れた屋根や雨どいを火災保険で修理しないか。自己負担なく修理ができ、保険金請求をサポートする」という勧誘を受けた。修理箇所の調査後、保険申請代行契約と工事請負契約を交わし、60万円の保険金が出ることになった。しかし、知人に工事を頼むことにして、解約しようとしたら保険金の40%を解約料として請求された。



センターからのアドバイス

自己負担がなく、手続きする手間が省けるという理由から契約をしている事例が多くみられます。保険金の請求は自身で契約している保険会社に相談できます。保険金請求サポート手数料や解約料について、しっかりと契約書を確認しましょう。契約後でも、8日以内であればクーリングオフが可能です。

男女共同参画の推進状況

～「意識」から「行動」へ、目指そう男女共同参画社会。～

市では、第2次古河市男女共同参画プランのもと、ワーク・ライフ・バランスやハラスメントの防止等を推進し、進捗状況の把握および達成状況の検証を行っています。指標項目の一部を下記の通り報告します。

令和3年度は、さらに各施策を効果的に推進していくため、4年間の後期実施計画を策定します。

【問】総人権・男女共同参画室Tel92-3111

指標項目	実績値	目標値
休日保育実施保育所数	2カ所	3カ所
子育て支援拠点の設置数	9カ所	8カ所
創業支援セミナー等における女性の参加人数	8人	15人
各種審議会・委員会等における女性委員の占める割合	24.4%	35%
女性委員不在の審議会・委員会の数	1	0
男性を対象とした料理教室等の生活講座数	0講座	10講座
自治会長、行政区長に占める女性の割合	4%	6%
消防団員に占める女性の人数	8人	15人
市役所の管理職員のうち女性職員の割合	21%	30%
市役所の男性職員の育児休業取得率	0%	10%



▲男女が共に活躍できる社会を目指して活発な意見が交わされています

高齢者叙勲

瑞宝小綬章

長澤盛二さん
(88歳、下山町)
元古河第一高等学校校長



全国大会表彰



第33回全日本
ベンチプレス選手権大会
【1位：女子M2 69kg級】
櫻井美幸さん
(BIG GUNS)

健康百科

フレイルを予防しましょう

フレイルとは、加齢に伴う体や心の機能の低下により要介護になる危険が高まっている状態で、健康な状態と介護が必要な状態の中間の段階を指します。

フレイルの兆候に早く気付いて対応すれば、健康な状態に戻ることができるといわれています。健康な状態の人も、フレイルにならないように予防を心掛けましょう。



フレイル予防3つの柱

①社会参加

社会とのつながりを失い、他者との交流が少なくなると、フレイルになる可能性が高まります。感染予防に注意しながら、地域での活動や周囲とのコミュニケーションを大切にしていきましょう。

②身体活動(運動)

コロナ禍においては、座っている時間をできるだけ減らすことが大切です。家事等で意識して活動する時間を増やし、無理のない範囲でウォーキングや筋力トレーニングを行ってみましょう。

③栄養+^{こうくう}口腔ケア

缶詰やスーパーのお惣菜等も上手に活用し、肉や魚、乳製品、野菜、海藻、大豆製品等さまざまな食品を毎日取るようにしましょう。

食事をきちんと食べるためには、歯と口の健康も大切です。歯磨きなどのセルフケアと併せて、定期的に歯科医院で検診を受け、お口のケアを心掛けましょう。

健康づくり課

わたしの夢

生物のひみつを調べる研究者

荒川凜太郎さん 下大野小学校6年生

ぼくの将来の夢は、生物の研究者になることです。なぜなら、生物に興味があるからです。

ぼくは今、家でクワガタを飼っていて、育てることが楽しく、長く飼いたいと思っています。そして、もっと色々な生物のひみつを知りたいと思うようになりました。

それに、まだ発見されていない生物の行動についても調べてみたいと考えています。

これからも、生物の研究者になれるように勉強を頑張りたいです。



キラリ 古河ビット

五輪での経験を次世代に

東京2020オリンピックの審判に選出

鬼ヶ原慎平さん(32歳・緑町)

古河市役所に勤務する鬼ヶ原さん。東京2020オリンピックのバレーボール競技の審判に選ばれ、予選から決勝戦まで線審を務めました。オリンピック会場の様子やバレーボールに対する思いを伺いました。



中学から高校の6年間、バレーボール部に所属していた鬼ヶ原さん。高校卒業後、市内の少年団の指導を始めたことがきっかけで審判の道を目指し、20代の若さで日本バレーボール協会公認A級審判員の資格を取得しました。その後、多くの大会で審判を務めたことが評価され、ついにオリンピックの大舞台で審判をするチャンスをつかみました。この話を聞いたときはうれしかった半面、長期間職場を離れなければならず、とても悩んだそうです。しかし、職場の上司や先輩が快く送り出してくれたことで、参加することを決意しました。

初めて立ったオリンピックという大舞台は、国を背負う選手の熱量、会場全体の空気感、その全てが今まで経験したことが無いものでした。特に印象に残ったのは男子決勝戦。金メダルが決まった瞬間の歓喜に沸く選手の姿が、ずっと目に焼き付いていると言います。

現在は、市内少年団「ユナイテッドJVC」で指導を行っている鬼ヶ原さん。今回の貴重な経験を生かし、次世代の選手・審判員の育成にも意識を向けながら、地元のバレーボール競技を盛り上げていきたいと話します。そう語る姿は、燃え上がる聖火のように情熱的でした。



▲業務では都市計画を担当しています



▲少年団で指導に当たる鬼ヶ原さん



▲ユナイテッド JVC の子どもたち

KOGA IDOL

今月の古河っ子

いいこが
育つ古河



宮石^{れいむ}鈴夢 くん(中央)
(平成30年7月生まれ・けやき平)

フットサル、サッカー大好き
仲良し三姉弟
(父：康平、母：悠)



須永^{なりな}りな ちゃん
(令和3年2月生まれ・桜町)

三兄妹、末っ子長女のりな
にみんなメロメロです♡
(父：鉄也、母：まゆみ)



浅賀^{ちかわ}千和 くん
(令和2年5月生まれ・水海)

これからたくさん食べて
大きくなってね♡
(父：嵩、母：美里)



峰花^{かのん}音 ちゃん(左)
咲良^{さくら} ちゃん(右)
(令和2年7月生まれ・関戸)

いたずらっ子で可愛い二人
♡のんびり元気に育ってね♡
(父：直樹、母：直美)



江澤^{みい}末唯奈 ちゃん
(令和2年5月生まれ・中田)

元気に遊んでたくさん笑って
ね！ みいの笑顔が大好き♡
(父：政俊、母：遥風)



青鹿^{しおり}汐 ちゃん
(令和2年9月生まれ・桜町)

可愛い笑顔いつまでも見せ
てね♡お兄ちゃんと仲良く！
(父：敏明、母：優美)



福島^{ちなつ}千夏 ちゃん
(令和2年8月生まれ・本町)

水浴び大好き！！ これか
らもすくすく育ってね♡
(父：邦宏、母：里奈)



松田^{ひなた}陽向 くん(左)
蒼大^{そうた} くん(右)
(平成30年9月生まれ
令和2年11月生まれ・鴻巣)

いつまでも笑顔の陽向と蒼大
でいてね♡大好きだよー！
(父：幸大、母：玲子)

お子さんの写真を募集中！ <対象> 0～3歳の市内在住のお子さん <応募方法> メール・電話で受付中。メールの場合は件名を「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティプロモーション課TEL92-3111)へ申し込みください！



古河歴史見聞録

疱瘡と種痘とセーフティネット

「送れえ送れえ√風（風邪）の神
送れえ√どんどん送れえ√」。

疫神は突然現れ、スウーと家へ忍び込み、住人を疫病にしてみました。ならば、疫神の人形を紙やわらで作り、太鼓の音もにぎやかに、村境まで送り出そう。近くの川や海に流そう。これは、落語の題材にもなった江戸時代の風習。

唯一根絶に成功した感染症

疫病の中で、最も恐れられたのが疱瘡（天然痘）。強烈な感染力と高い致死率で流行を繰り返し、人類を苦しめ続けました。その一方で人類も経験的に知ったのです。治癒後に得られる再び罹患しない免疫の存在を。

1796年、イギリスのエドワード・ジェンナーは牛痘の膿を用いた免疫法を発見し、2年後にはワクチン（牛痘苗）の開発にも成功。安全・効果率の高い牛痘接種（種痘）による予防法が始まり普及すると、ついに1980年5月8日、世界保健機関（WHO）は天然痘の根絶を宣言しました。

種痘の伝来と壬生藩山川領

長崎出島の医師オットー・モーニッケが牛痘苗（モーニッケ苗）を日本へ取り寄せたのは嘉永2（1849）年のこと。疱瘡にかかることを人生儀礼の「お役」と呼び、多くが予防・治癒に疱瘡神を祀り、まじないにも頼ったこの時代に、素早く種痘を導入したのが下野壬生藩（現・栃木県壬生町）。

藩主鳥居忠孝は、嗣子忠宝の接種成功を確認すると、推進者の藩医斎藤玄昌に命じ、翌年2月より領内の強制接種を開始。名医玄昌も、かつて疱瘡の猛威により自身の子を相次いで亡くしており、種痘の普及に尽力したのでしょう。

ところで壬生藩には、山川領と呼ばれる飛地があり、現在の古河市域では下片田村（現・下片田）など6カ村が含まれていました。下片田村の名主が残した御用留には「殿さまの思召により、種痘を行うので、村役人は疱瘡前の子どもの人数・名前・年齢などを全て取り調べ、書付にして提出するよう

に」との触書を写した記述があります。この書付をもとに、山川領を管轄する山川陣屋（現・結城市山川新田）へ医師が出張し、接種を実施したのです。

旅の子どもが疱瘡に、その時

慶応元（1865）年、閏5月12日夕刻、浪人井上政吉夫婦と子ども2人が困り果て、仁連町で一晚の宿を求めます。子ども1人の急病に、名主善右衛門が宿を紹介したところ、翌朝になり疱瘡の特徴的な症状が。父政吉は、旅途中の難儀に、快復までの宿と白米の助力を願います。そこで、善右衛門は改めて宿を用意し、白米と布団・蚊帳などの必需品を提供。さらに、近隣村々へも助力を求める添書を政吉に書き与えました。

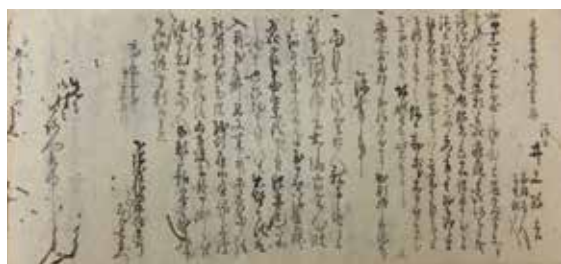
江戸幕府は「宿場と近隣の村が



▶「疱瘡前々子供人別帳」
（下片田山中家文書）

急病の旅人を保護し、医者診察・治療を受けさせ快復するまで十分に養生させる。本人の希望により居住地へ村送り（村々のリレー方式）で送り届ける。これらの費用は宿場・村の負担とし、旅人に請求してはいけない」とのセーフティネットを設けていました。幸いにも疱瘡は軽症で、その後、政吉が善右衛門に立出の挨拶と御礼のため参上しています。

三和資料館学芸員 白石謙次



▲井上政吉の子、疱瘡に罹る【「村用日記」（仁連鈴木家文書）】

【一般書】

生命海流

福岡伸一 著

「生命」「進化」とは何か。生物学者・福岡伸一がダーウィンの足跡をたどり、生命の本質に迫るガラパゴス航海記。

絶海の孤島で繰り広げられる大自然の営みと進化の不思議を、ユーモア溢れる文章と美しい写真で描き出す。

出版社…朝日出版社

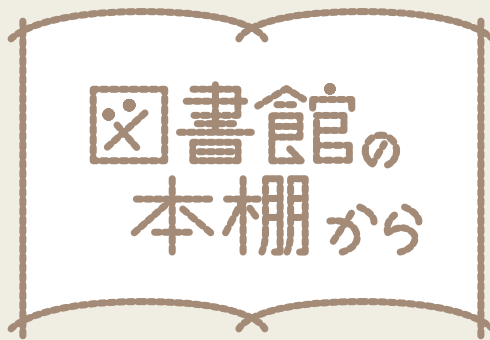
【一般書/小説】

本心

平野啓一郎 著

ロスジェネ世代に生まれ、シングルマザーとして生きてきた母が、生涯隠し続けた事実とは一。急逝した母を、AI/VR技術で再生させ、その死の真実を追う青年が経験する魂の遍歴。

出版社…文藝春秋



古河図書館

【児童書】

さよならのたからばこ

長崎夏海 作

生まれ育った島を出て、明日、東京へ引っ越す小学2年の美波。昨日のお別れ会に來なかった、同級生の洋生にばったり会った美波は…。いつも一緒に遊んでいた友だちとさよならするための大事な一日を描く。

出版社…理論社

【児童/絵本】

あんなにあんなに

ヨシタケシンスケ 著

あんなにきれいに掃除したのに、もう散らかっている。あんなに泣いていたのに、もう笑っている。あんなに若かったのに、もうこんなにシワが…!? 子どもと、むかし子どもだった全ての人に贈る、家族に寄り添う優しい絵本。

出版社…ポプラ社

昭和31年



提供：鈴木路雄氏

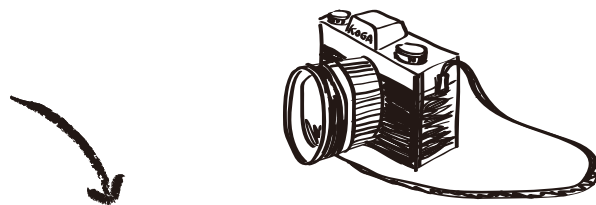
ヨシズを満載したオート三輪車が江戸町通りを遠ざかっていきます。遊水地で良質なヨシが採れることから、当時は市内各所にヨシズを製造する工場がありました。

【募集】このコーナーに掲載する昔の総和地区の写真を探しています。お持ちの人は総シティプロモーション課(TEL92-3111)までご連絡ください。

古河

今昔物語

Time Travel Photograph



2021 令和3年





まちの話題 Report!



▲講師の丁寧な説明を真剣な様子で聞く児童

未来のプログラマーを目指して 科学の祭典古河大会 プログラミング教室

7月31日と8月1日、青少年のための科学の祭典古河大会の一環としてプログラミング教室が開催されました。61人の小中学生が参加し、簡単なゲーム作りを通してプログラミングの基礎知識を習得。

未来のプログラマーの可能性を秘めた児童たちは「いろんなゲームが自分で作れて楽しかった」と自分のアイデアを形にすることに喜びを感じていました。

古河文学館スポット展示 「血戦！古河城芳流閣 ～南総里見八犬伝～」

7月21日～10月20日、古河文学館で「血戦！古河城芳流閣 ～南総里見八犬伝～」を開催しています。

日本古典文学史上最長の作品といわれる『南総里見八犬伝』の名場面と初版本や資料を紹介するほか、古河城御三階櫓がモデルとなった芳流閣の錦絵も展示されています。ぜひ、ご来館ください。



▲ゆっくりと鑑賞する来館者

※新型コロナウイルスの影響により閉館する場合があります。

渡良瀬川の自然に触れよう！ わたらせ水辺の楽校



▲渡良瀬川に生息する魚に興味津々の子どもたち

7月17日、三国橋下の渡良瀬川河川敷にある「わたらせ水辺の楽校」で自然体験イベントが行われ、37人の児童が参加しました。

渡良瀬川に生息するナマズやコイに触れたり、ケースに入った魚を観察したりしたほか、古河城の歴史について学び、思い思いにお城のイラストを描いてオリジナルの缶バッジを作成しました。



コロナ収束への願いを込めて 第16回 古河花火大会

8月7日に古河花火大会が市内3地区同時打ち上げで開催されました。今年は例年とは違った形で短時間の開催となりましたが、YouTubeでのLIVE配信と古河ケーブルテレビでの生中継も行われ、自宅からでも楽しめる内容でした。

当日は台風の影響が懸念されましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の願いと、コロナ禍で懸命に活動されている医療従事者の皆さまへ感謝の気持ちを込めて打ち上げられた花火が2年ぶりに古河の夜空を彩りました。



INFORMATION

古河インフォメーション

令和3年度 新型コロナウイルス感染症緊急対策

実施中 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

予算：4,200万円

ワクチン接種体制を確保するため、個別接種に協力いただける市内医療機関を対象に、1医療機関につき120万円を限度に協力補助金を交付

実施中 国民健康保険税等の減免措置

予算：2,000万円

新型コロナウイルス感染症の影響により「主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った世帯」「主たる生計維持者の令和3年中の事業収入等が令和2年中の収入から3割以上減少する世帯」に対して国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の減免措置(条件有り)

実施中 介護保険料の減免措置

予算：200万円

新型コロナウイルス感染症の影響により「主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った世帯」「主たる生計維持者の令和3年中の事業収入等が令和2年中の収入から3割以上減少する世帯」に対して介護保険料の減免措置(条件有り)

実施中 古河市プレミアムエール商品券事業（追加分）

予算：8,400万円

当初予定発行冊数を超過した全ての申し込みに対応するため、8,400万円分を追加し、総額6億8,400万円分の商品券を発行

実施中 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

予算：3,730万円

生活困窮者の経済的な自立生活につなげるため、総合支援資金の再貸付の貸付期間を終了した世帯で、求職活動など一定の要件を満たす世帯へ支援金を支給

「市長と語ろう まちづくり」の参加者を募集します

まちづくりについて、市長と意見交換をしませんか？ 市の将来ビジョンや課題について、皆さんと率直に意見交換を行い、市民参加のまちづくりを進めていきます。皆さんの参加をお待ちしています。
※定員を収容人数の半分にするなど、新型コロナウイルス感染症対策を実施して開催します。

テーマ 「数字からみる古河市」 ～これからの都市づくりに向けて～

申込 各開催日の申込期限までに住所・氏名・電話番号・参加希望日を記入の上、申し込み(TEL/FAX/Mail)

問 総企画課(〒306-0291 下大野2248)(FAX)92-3088(Mail)kikaku@city.ibaraki-koga.lg.jp

開催日	時間	場所	申込期限
11月1日(月)	19時～20時10分	スペースU古河	10月22日(金)
11月2日(火)		はなももプラザ	
11月5日(金)		ユースセンター総和	10月29日(金)
11月8日(月)		中央公民館	
11月15日(月)		コスモスプラザ(ホール棟)	11月5日(金)
11月16日(火)		三和農村環境改善センター	
11月21日(日)	13時30分～14時40分	市役所古河庁舎 健康の駅 市役所三和庁舎 ※WEB会議システムによるオンライン開催。 申込時に参加場所を記入してください。	11月12日(金)

ぐるりん号「道の駅・三和庁舎コース」の変更

10月1日(金)から、ルートの一部が変更になり、停留所が2カ所増設されます。

新停留所 ⑨仁連工業団地前⑩名崎小学校前

※⑬ふれあいスポーツセンターは停留所位置が変更になります。

問 総交通防犯課

ぐるりん号の利用案内
はこちらから



総和庁舎 Tel.92-3111
 古河庁舎 Tel.22-5111
 三和庁舎 Tel.76-1511
 健康の駅 各課直通電話番号
 古河福祉の森会館 Tel.48-6881～4
 各庁舎の住所は34ページをご覧ください

市役所から

各施設の臨時休館

■尾崎国民健康保険診療所

期日 9月1日(水)・24日(金)・27日(月)

問 尾崎国民健康保険診療所

Tel.76・0009

■ユーセンター総和

期日 9月5日(日)

問 ユーセンター総和

Tel.31・3211

■中央公民館・とねミドリ館・

ユーセンター総和・つつみ公民館

の図書室

期間 9月6日(月)～17日(金)

問 中央公民館 Tel.92・4501

とねミドリ館 Tel.92・4000

ユーセンター総和 Tel.31・

3211

つつみ公民館 Tel.98・5530

■古河福祉の森診療所

期日 9月10日(金)・17日(金)

問 古河福祉の森診療所

Tel.48・6521

■古河福祉の森会館

期日 9月11日(土)・25日(土)

問 (福)健康づくり課

マイナンバーカード 交付のため休日開庁します

交付通知書に記載された書類を持参してください。申請のサポートも行います。

期日・場所

①10月3日(日)…(三)市民総合窓口室

②10月10日(日)…(古)市民総合窓口室

③10月24日(日)…(総)市民総合窓口課

受付時間 8時30分～11時30分、

13時～17時

※指定場所以外での交付を希望する場合は、①9月29日(水)②10月6日(水)③10月20日(水)までにご連絡ください。

問 (総)市民総合窓口課

問 (総)市民総合窓口課

国民年金には障がいへの保障があります

国民年金加入中に初診日のある病气やけがで、国民年金法で定められた1・2級の障がいの状態(障害者手帳の等級とは異なりま)にある間は、障害基礎年金が支給されます。

問 (古)国保年金課、下館年金事務所 Tel.0296・25・0829

特定健康診査・がん検診の追加申し込み

日時 10月23日(土)～25日(月)、11月1日(月)・2日(火)

場所 古河福祉の森会館

対象 市内在住の30歳以上

申込期間 10月1日(金)～5日(火) QR

※コールセンターは大変混みあうため、インターネットからの申し込みをお勧めします。

申込・問 (福)健康づくり課



古河地区スポーツ施設の受付場所が変更になります

古河体育館の閉鎖に伴い、10月1日(金)から古河テニス場、古河市サッカー場、古河市民球場、古河地区学校開放の受付場所は古河スポーツ交流センターとなります。

問 古河スポーツ交流センター

Tel.22・3500

サンワ設計ネーブルパーク 工芸館予約方法の変更

全営業日で1人からの予約受付が可能となります。詳細は、サンワ設計ネーブルパークホームページ

ジをご覧ください。

問 サンワ設計ネーブルパーク

Tel.92・7300



指定難病患者医療福祉助成金

上半期(3月～8月)分の申請を受け付けます。

申請場所 (健)障がい福祉課、(総)市民総合窓口課、(古)三和市民総合窓口室

対象 市内在住で、保健所で指定難病特定医療費受給者証の交付を受け、医療費の自己負担がある人

※小児慢性特定疾病医療は対象外。

支給額 指定難病特定医療費の自己負担額(月額上限4千円)

持参物 ①指定難病特定医療費受給者証(写し可、有効期間が申請月分のもの)②医療機関・薬局が発行する領収書「公費分(指定難病分)の金額が分かるもの」③自己負担上限額管理票④認め印⑤金融機関の通帳(新規・変更のみ)

申込期限 9月30日(木) (福)

問 (健)障がい福祉課

Tel.92・4919

(予告)令和4年度保育所等の入所受け付け

令和4年度の2・3号認定子ども(保育所等での保育を希望する子ども)の入所受付開始日や手続きなどの詳細は「広報古河10月号お知らせページ」に掲載します。

問 ⑥子ども福祉課

令和4年度幼稚園・認定こども園の入園受け付け

令和4年度幼稚園・認定こども園の1号認定子ども(満3歳以上で、幼稚園・認定こども園での教育を希望する子ども)の入園願書受け付けを開始します。

受付開始日 10月1日(金)

※受付方法等は、市内幼稚園(4カ所)・認定こども園(15カ所)へ直接問い合わせください。

※市ホームページに掲載している「乳幼児のための古河市教育・保育施設等ガイド」もご覧ください。

問 ⑥子ども福祉課

就学予定児童の健康診断

来年度就学予定児童の健康診断を行います。対象者には9月上旬に健康診断通知書を送付します。



で、必ず受診してください。

期間 9月22日(水)～11月17日(水)

場所 市内小学校

対象 平成27年4月2日～平成28年4月1日までに生まれた人

問 ⑤教育総務課



施設等利用費請求の期限について

施設等利用給付の認定者で、預かり保育・施設利用・一時預かり・認可外保育施設等を利用した場合の利用料の請求には期限があります。請求可能期間は、利用日の翌月1日から2年間です。お手元の領収証の利用月をご確認いただき、請求漏れがないようご注意ください。

問 ⑥子ども福祉課



はかり(計量器)の定期検査に向けた事前調査

商店、工場、事務所等で業務に使用しているはかり(計量器)は、計量法に基づき2年ごとに定期検査が必要です。前回の定期検査を受けていない場合や廃業等ではかりの使用をやめた場合は9月22日(水)までにご連絡ください。定期検

査は11月上旬に実施します。

問 ⑤商工観光課

9月10日～16日は自殺予防週間です

自殺は社会の努力で防ぐことができる社会的な問題として世界的に共通認識されています。1人で抱え込まず相談しましょう。また、周囲の人が気付いて声を掛けましょう。

問 ④福祉推進課

Tel 92・5771



雨水流出抑制施設設置のお願い

降雨による浸水被害に備え、雨水を地中に浸み込ませる「雨水浸透ます」や、雨水を一時的に貯める「雨水貯留施設」等の設置にご協力をお願いします。

問 ③雨水対策室

エンディングノート無料配布

これからの人生のあり方を考えるきっかけとしてご利用ください。

期間 9月7日(火)～30日(木)

配布場所 高齢者サポートセンター 古河・総和・三和、⑥市民総

合窓口課、市役所古河・三和庁舎

※10月以降は高齢者サポートセンターで配布。無くなり次第終了。

問 ④高齢者サポートセンター 総和Tel 92・5920

介護保険パンフレットの配布

介護保険制度を分かりやすく解説したパンフレット「みんなの介護保険」を作成しました。

配布場所 ④高齢介護課、⑥市民総合窓口課、⑤市民総合窓口

室 問 ④高齢介護課 Tel 92・4921

農業振興地域整備計画変更(農振除外)申し出受け付け

農用地区域内の農地において、農地以外の土地利用を計画している人は、農地転用許可以前に申出書を提出し、許可を受ける必要があります。なお、農業振興地域整備計画の見直しに伴い、令和3年11月から令和5年3月31日まで受け付けを休止します。

期間 10月1日(金)～29日(金) ④

申込・問 ③農政課

⑤総和庁舎 Tel.92-3111
 ⑥古河庁舎 Tel.22-5111
 ⑦三和庁舎 Tel.76-1511
 ⑧健康の駅 各課直通電話番号
 ⑨古河福祉の森会館 Tel.48-6881～4
 各庁舎の住所は34ページをご覧ください

農地の貸し借りには 利用権設定を

貸し借りの期間が設定されるため、安心して賃借できます。

設定開始日 12月1日(水)

提出書類 当事者間で作成した利用権設定計画書等

申込期間 9月16日(木)～10月15日

(金)⑩

申込・問 ③農業委員会事務局

認定農業者の申請受け付け

認定農業者制度は、農業経営改善計画を市の基本構想に照らして認定する制度です。補助事業や低利融資制度等を活用したい農業者は、申請してください。

申込期間 10月11日(月)～11月12日

(金)⑪

※審査結果は12月上旬に送付予定。

申込・問 ③農政課

社会生活基本調査の実施

仕事と生活の調和の推進、少子高齢化対策などの政策に必要な基礎資料を得るための調査です。調査員が対象の世帯に伺います。ご

協力をお願いします。
※調査員は、調査員証を携帯しています。

期日 10月20日(水)

場所 中田・桜町・緑町・上辺見・西牛谷・久能・諸川の一部

対象 10歳以上の世帯員

問 ⑥企画課

野焼きはやめましょう

ごみの屋外焼却(野焼き)は、禁止されています。ドラム缶、ブロック囲い、簡易焼却炉は使用できません。稲わらの焼却等一部例外となる焼却であっても、生活環境に支障を与え苦情がある場合には行政指導の対象となります。

問 ③環境課

油は適正に処分しましょう

最近、河川や用水路への油の流出が多発しております。油は排水口や側溝に流さず、新聞紙等に染み込ませたり、凝固剤等を利用したりして適正に処分しましょう。

問 ③環境課

イベント

令和4年古河市成人式典

地区ごとに時間帯を分けて開催します。参加を希望する人は2次元コードから事前に申し込みをしてください。11月中に対象者全員に案内ハガキを送付します。

※開催内容に変更がある場合は、市ホームページでお知らせします。

期日 令和4年1月9日(日)

時間 古河地区…10時30分、三和地区…13時、総和地区…15時30分

場所 イーエスはなもも体育館

対象 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの人

問 ⑤生涯学習課



認知症サポーター養成講座

日時 ①9月30日(木)13時30分～15時
②10月14日(木)13時30分～15時

場所 ①健康の駅②三和地域福祉センター

対象 市内在住・在勤・在学で認知症について興味、関心のある人

定員 各20人(先着)

内容 認知症に関する正しい知

識、認知症の人への接し方など
申込期限 9月22日(水)⑩
申込・問 高齢者サポートセンター 総和Tel.92・5920

古河市民大学オンライン★ シェイプアップヨガ

市内の歴史ある建造物から中継します。

期日 10月16日(土)・23日(土)

時間 7時30分～8時30分

対象 市内在住・在勤の高校生以上の女性で全日参加できる人

定員 30人

費用 500円

講師 遠藤楓氏

申込期限 9月22日(水)⑩

申込・問 ⑤生涯学習課



三和資料館企画展

■悪疫退散祈念「疱瘡」まじないから種痘まで〜

日時 10月2日(土)～12月26日(日)

10時～18時

休館日 毎週月曜日、10月29日

(金)、11月4日(木)・24日(水)・30日(火)

問 三和資料館Tel.75・1511

中村家三代の篆刻展

篆刻家^{てんこく}中村淳生誕百年を記念し、篆刻、書、画、木彫等の作品を展示します。

日時 9月18日(土)～11月23日(火)

9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日 9月20日、11月22日を除く月曜日、10月22日(金)、11月4日(木)

場所 篆刻美術館、古河街角美術館

費用 大人200円、小中高生50円

問 篆刻美術館Tel 22・5611

古河文学館テーマ展

■永井路子テーマ展「永井路子の文学賞受賞作」

期間 9月25日(土)～令和4年1月27日(木)

費用 大人200円、小中高生50円

問 古河文学館Tel 21・1129

蓄音器による

SPレコード鑑賞会

日時 9月17日(金)①11時②14時

(約25分)

場所 古河文学館サロン

定員 各10人

費用 無料(展示室の見学は有料)

曲目 ベートーヴェン「交響曲第6番へ長調『田園』より第1・第2楽章」

申込・問 9月8日(水)9時～Tel

古河文学館Tel 21・1129

古河市文化協会からのご案内

■駒羽根新写真の会写真展

日時 9月9日(木)～12日(日)

9時～16時(9日は13時～)

※展示会終了後はWEB展示あり。

場所 古河公方公園展示室

問 駒羽根新写真の会

Tel 22・6045(木室)

■音楽想伝

総勢17バンドによる生演奏。

日時 10月2日(土)・3日(日)

10時30分～17時

場所 ふるさとの森

問 こがを音楽あふれるまちに！

Tel 51・6635

■煎茶道東阿部流茨城支部

結成70周年記念茶会

日時 10月10日(日)10時～14時30分

場所 本成寺(横山町3・10・43)

費用 7千円

申込期限 9月30日(木)Tel

問 煎茶道東阿部流茨城支部事務局Tel 0285・22・2517

古河マルシェ

「カレーまつり」

市内で作られたカレースパイスを使用した料理を提供します。

日時 10月3日(日)10時～15時

場所 サンワ設計ネーブルパーク

問 (株)雪華Tel 23・5182

スペースU古河講座

惑星モビールをつくろう

チェロの生演奏を聞きながら太陽系の惑星モビールを工作します。

日時 9月12日(日)14時～15時

定員 20組(先着)

費用 千円

申込 9月4日(土)10時～Tel

問 スペースU古河

Tel 22・5520

ブランドピアノをひとりじめ

スペースU古河にあるブランドピアノを30分間貸し出します。

日時 9月26日(日)9時～17時

定員 16組(1組あたり2区分まで)「先着」

費用 500円

申込 9月9日(木)10時～Tel

問 スペースU古河

Tel 22・5520

スポーツ

イエス中央運動公園

温水プール秋期教室

■水泳教室

期間 9月29日(水)～12月16日(木)

※11月4日(木)・24日(水)は休館。

内容 水泳教室、水中ウォーキングほか

※各教室により曜日・時間・費用が異なります。

定員 各教室15～20人(先着)

■美容と健康体操教室

期間 9月29日～12月15日、毎週

水曜日(全10回)14時～15時30分

※11月24日(水)は休講。

定員 20人 費用 3千円

講師 小野里輝美氏

■ヨガ教室

期間 9月29日～12月15日、毎週

水曜日(全10回)

昼間の部…10時～11時30分

夜間の部…18時30分～20時

※11月24日(水)は休講。

定員 20人 費用 3千円

講師 飯田泰稔氏

■インド舞踊教室

期間 10月5日～12月14日、毎週

火曜日(全10回)10時～11時30分

⑤総和庁舎 Tel.92-3111
 ⑥古河庁舎 Tel.22-5111
 ⑦三和庁舎 Tel.76-1511
 ⑧健康の駅 各課直通電話番号
 ⑨古河福祉の森会館 Tel.48-6881～4
 各庁舎の住所は34ページをご覧ください

定員 20人 費用 3千円

講師 飯田泰稔氏

【共通事項】

申込期間 9月7日(火)～26日(日)
 「受付時間」9時～20時(日曜日は17時まで)に本人が直接申し込み
申込・問 イーエス中央運動公園温水プール Tel.92・9000

ホリデーウォーク

みんなで楽しく歩きましょう。

日時 10月3日(日)8時45分

集合場所 古河公方公園管理事務所前

対象 市内在住・在勤・在学の人

費用 200円(保険料等を含む)

申込・問 当日会場で申し込み

古河市スポーツレクリエーション本部(担当：一色)

Tel.090・3063・7601

初心者向け太極拳(後期)教室

期間 10月6日～令和4年3月23日、毎週水曜日

時間 13時～15時

場所 イーエスはなもも体育館

定員 20人(多数抽選)

費用 5千円(初回納入)

講師 池田菊治氏

申込 9月26日(日)までにイーエスはなもも体育館へ申し込み

問 古河市太極拳協会(担当：望月)

Tel.090・2459・9803

ボクシング教室

期間 9月19日(日)～毎週日曜日(全10回)19時～21時

場所 イーエスはなもも体育館

対象 ①19歳以上の男女②7～18歳の男女

費用 5500円(初回納入)

内容 ①健康ボクシング教室(インナーマッスルを鍛えて健康体、ダイエットを目指します)②UJボクシング教室(ボクシングとトレーニングを通じて体力、精神力を鍛えます)

持参物 室内シューズ、縄跳び

申込 9月19日(日)までにイーエスはなもも体育館へ申し込み

問 古河市ボクシングクラブ(担当：山井)

Tel.080・9459・6856

募集

シルバリーハビリ体操教室

二次募集

日時 9月14日(火)～月2回程度10時～11時15分

場所 中央公民館

対象 市内在住でシルバリーハビリ体操に興味のある65歳以上

定員 20人(先着)

※別会場の教室に申し込みをした人は不可。

申込・問 ⑧健康づくり課 Tel.92・9000

その他

子どもゆめ基金

助成活動募集説明会

子どもゆめ基金は、体験活動や読書活動への助成を行っていただきます。制度の説明や助成金の申請について説明します。

日時 9月23日(木)13時～15時

場所 佐野市立中央公民館

対象 青少年教育に関する活動を行う民間団体等

定員 30人(先着)

申込・問 9月17日(金)までに2次元コードから申し込み

⑨QR

国立那須甲子青少年自然の家(担当：横屋・古谷)

Tel.0248・36・2331



シルバリーハビリ体操指導士

3級養成講習会

日時 ①9月27日(月)～②10月5日(火)～③10月25日(月)～④11月2日(火)～(各5日間)9時30分～15時45分

場所 茨城県立健康プラザ

対象 常勤の職を持っていない約50歳以上で、地域で体操普及のボランティア活動ができる茨城県民

申込・問 各コース初日の10日前までに往復ハガキで申し込み

茨城県立健康プラザ(〒310・0852水戸市笠原町993・2)

Tel.029・243・4217

創業支援セミナー

よろず相談会

■創業支援セミナー

日時・内容

①10月5日(火)18時30分～20時30分

分：販路開拓・経営

イベント等については、新型コロナウイルスの影響により中止になる場合があります

②11月11日(木)18時30分～20時…人材育成・財務

■よろず相談会

日時 11月18日(木)18時～20時

【共通事項】

場所 古河商工会議所

対象 創業を考えている人、創業して間もない人

申込・問 開催日2週間前までに

申込書を提出(FAX)

古河商工会議所(担当…小川・中山)

TEL 48・6000
FAX 48・6006



空包射撃訓練のため

大きな音が出ます

日時 9月8日(水)～17日(金)のうち

土・日曜日を除く3日、8時30分～20時

問 陸上自衛隊古河駐屯地

TEL 32・4141

いばらき就職支援センター 県西部地区センターのご案内

就職相談・キャリアアカウンセリングから職業紹介まで一貫したサービスを提供しています。気軽にご利用ください。

日時 月～金曜日、9時～16時(祝

日、年末年始を除く)

場所 茨城県筑西合同庁舎(筑西市二木成615)

問 いばらき就職支援センター県

西部地区センター

TEL 0296・23・3811



養育費に関する電話相談会

司法書士による無料電話相談会を開催します。

日時 9月25日(土)10時～16時

※秘密厳守。予約不要。

TEL 0120・567・301

問 茨城青年司法書士協議会(担当…田中)

TEL 029・291・7856

花壇づくり団体募集

花壇づくりによる花いっぱい運動に継続して取り組んでいる、またはこれから取り組もうとしている団体・学校に支援を行います。

助成額 5万円以内

申込期限 9月30日(木)



申込・問 チャレンジいばらき県民運動事務局

〒310・0011

水戸市三の丸1・5・38

TEL 029・224・8120

Mail info@challenge-ibarakijp



さわやか教室～みんなで元気に介護予防～

時間 10時～11時15分

対象 市内在住の65歳以上 定員 各会場15人(多数抽選) [各コース全5回]

申込・問 9月17日(金)まで ☎TEL ☎健康づくり課

会場・曜日 内容	いちよう プラザ	はなもも プラザ	ユースセンター 総和	三和農村環境 改善センター
	火曜日	木曜日	水曜日	金曜日
活力アップで健康長寿 (フレイル予防)	10月19日	10月21日	10月20日	10月22日
元気な体をつくるための 食事のポイント	11月16日	11月25日	11月24日	11月26日
転倒予防のための筋力アップ体操	12月14日	12月16日	12月22日	12月24日
お口のケアでいきいき笑顔に！	1月18日	1月27日	1月19日	1月28日
脳トレで楽しく若返り！	2月15日	2月24日	2月16日	2月25日

総和庁舎 Tel.92-3111
 古河庁舎 Tel.22-5111
 三和庁舎 Tel.76-1511
 健康の駅 各課直通電話番号
 古河福祉の森会館 Tel.48-6881～4
 各庁舎の住所は34ページをご覧ください

総和庁舎窓口の延長開庁

毎週木曜日は㊦市民総合窓口課、㊦子ども福祉課の下記業務を19時まで受け付けています。

- ①住民票の写し、印鑑登録・証明書、戸籍謄抄本の証明書の発行
- ②転入、転出、転居に関する異動届出書(特例転入、転出を除く)
- ③②に伴う国保、マル福、福祉、子育て支援等の手続き
- ④所得証明書、課税証明書、非課税証明書の発行

問 ㊦市民総合窓口課、㊦子ども福祉課

献血にご協力を
 日時・場所
 ○9月28日(火)13時15分～16時・市役所総和庁舎
 ○9月30日(木)10時～12時、13時15分～16時・コスモスプラザ駐車場
 問 ㊦健康づくり課

9月の納税など

納期限および口座振替日は9月30日(木)

国民健康保険税	第3期
介護保険料	第3期
後期高齢者医療保険料	第3期
保育料	9月分
児童クラブ保護者負担金	8・9月分
公共下水道事業受益者負担金	第2期

災害に備えて登録しておこう！

市のコロナ対策・災害情報などを発信しています

古河市
防災・防犯メール



2次元コードから
空メールを送信

市アプリ **コガノイロ**



iOS用



Android用

市民からの お便り



7月号「読者アンケート」でいただいた
ご意見(一部抜粋)を紹介します！

うと思います。

(にーこさん・50代)
◆キラリ古河ビトの笑顔で聖火をつなぐ野底愛さんがよかったです。

(いっしー・30代)
◆今月の古河っ子とてもかわいくていやされますネ。

(直ちゃん・60代)
◆地元古河市の高校野球および中学校の野球部の特集を組んでください。最近人数が少なくレベルも下がってきていると聞いたので、地元の野球部を盛り上げるためにもぜひお願いします。

(サウナ太郎・50代)
◆休みの日に街歩きをするのが楽しみなので、おすすめの街歩きコースを紹介して欲しいです。

(れたす・50代)

暑さで食欲がない時でも食べやすい果物。ビタミンだけでなく、汗と共に失われるミネラルも摂取できるので、夏バテ予防にも効果的です。たくさん食べて暑い夏を乗り切りましょう。

◆表紙がダイナミックでよかったです。メロンを食べたくなりました。古河の果物特集もよかったです。
(あいばん・30代)
◆果物が鮮やかに写り食欲をそそられる写真たちに惹かれました。古河にこんなおいしそうなスイーツが売っているなんて知りませんでした。
(えびすけ・20代)
◆自分へのご褒美に古河の果物スイーツを買いに行こ

乳幼児健康診査	対象	場所	期日	受付時間
1歳6カ月児健診 	R2年1月9日～2月6日生	健康の駅	9/15(水)	※対象者には案内を個別通知します。
	R2年1月25日～2月29日生	古河福祉の森会館	10/6(水)	
3歳児健診 	H30年3月17日～4月26日生	古河福祉の森会館	9/17(金)	
	H30年3月25日～5月26日生	三和地域福祉センター	9/28(火)	
	H30年3月24日～4月25日生	健康の駅	9/29(水)	

相談	内容	場所	期日	時間
5カ月児相談 	身体計測、離乳食の話、ふれあい遊び、育児相談(母子健康手帳、問診票、バスタオル持参)	古河福祉の森会館	9/22(水)	※対象者には個別に通知。
発達相談(予約制) 	言葉が遅い、身体の動きが気になる等、乳幼児の心理や発達に関する個別相談	古河福祉の森会館 健康の駅	10/1(金) 10/19(火)	9時20分～ 15時30分
妊娠・子育て相談いちごのわ(予約制) 	妊娠・産後の相談、育児相談、身体計測[母子健康手帳、バスタオル(2歳未満のみ)持参]	健康の駅	10/12(火)	9時30分～

教室	内容	場所	期日	時間	申込期間
パパママクラス  (予約制) 定員13組 [多数抽選]	子育てについての講話、赤ちゃんのお風呂入れ体験 (母子健康手帳、筆記用具、エプロン持参)	健康の駅	10/16(土)	9時30分～ 11時	9/15(水)～9/29(水)

3～6カ月児健診、9～11カ月児健診 (公費負担)を受けましょう



乳児一般健康診査受診票を使用して医療機関で受けられます。

※3～4カ月児集団健診は医療機関での個別健診になりました。

問 子育て包括支援課TEL48-6881

子育て広場臨時休館

■駅前子育て広場

期日 9/26(日)

問 駅前子育て広場

TEL23-4120

■ネーブル子育て広場

期日 9/27(月)

問 ネーブル子育て広場

TEL92-9033

小児救急医療輪番表



小児輪番病院は、入院治療を必要とする子どもの救急医療を行っています。事前に電話でご相談ください。

* 医療機関

西：茨城西南医療センター病院(境町2190 TEL87-8111)

友：友愛記念病院(東牛谷707 TEL97-3000)

赤：古河赤十字病院(下山町1150 TEL23-7111)

古：古河総合病院(鴻巣1555 TEL47-1010)

* 診療時間

月～土曜日：18時～23時

日曜日・祝日：9時～16時

※実施時間外の受診については、筑波メディカルセンター病院(TEL029-851-3511)でも小児救急に対応しています。

* 対象年齢

15歳未満

* 茨城県救急医療情報システム

ホームページ内にある「小児輪番検索」から、

休日や夜間に子どもの急病時の対応をしている医療機関を探すことができます。

◆茨城子ども救急電話相談 TEL03-6667-3377(受付時間：24時間365日)

大人を対象とした電話相談も受け付けます



日	月	火	水	木	金	土
			9/1	2	3	4
			西	西	赤	西
5	6	7	8	9	10	11
友	西	西	西	西	赤	西
12	13	14	15	16	17	18
西	西	古	西	西	赤	西
19	20	21	22	23	24	25
友	赤	古	西	西	赤	西
26	27	28	29	30	10/1	2
西	西	古	西	西	赤	西
3	4	5	6	7	8	9
友	西	西	西	西	赤	西

各種相談のご案内

相談窓口がわからない場合は、☎秘書広聴課Tel92-3111(代)へ

区分	期日	時間	場所	予約	申込・問
市民の法律相談 	10/8(金)	13時～16時40分 ※相談時間は1人30分まで。	㊦1階会議室102	要予約 10/1(金)8時30分～ ※同じ案件での再相談はできません。 ※各日7枠。	☎秘書広聴課Tel92-3111
	10/12(火)		㊦2階打合せ室		
	10/14(木)		㊦4階会議室E		
	10/22(金)		㊦1階会議室102		
行政相談 	10/13(水)	10時～12時	㊦1階会議室102	要予約 10/1(金)8時30分～	
税務相談 	10/5(火)	13時30分～16時30分	㊦1階会議室102	要予約 9時～16時	関東信越税理士会古河支部 Tel0297-44-7650(奥村)
在住外国人生活相談 	月～金	9時30分～11時30分 13時30分～16時30分	㊦ふるさと館	母国語での相談のみ要予約	外国人アットホームin古河 (☎企画課内)Tel92-1404
		8時30分～17時15分	要相談	要予約	古河市国際交流協会事務局 (☎企画課内)Tel92-3111
女性相談・家庭児童相談	月～金	8時30分～17時15分	古河福祉の森会館	不要	㊦子育て包括支援課Tel48-6884
DV相談 	月～金	9時～17時	非公開	要予約	古河市配偶者暴力相談支援センターTel48-2280
心の健康相談 	9/9(木)	13時～15時	健康の駅	要予約	㊦健康づくり課 Tel48-6883
知って得する健康相談 	9/14(火)	10時30分～14時	三和地域福祉センター	要予約	㊦健康づくり課 Tel48-6883
就学相談	月～金	8時30分～17時15分	古河庁舎2階	要予約	㊦指導課Tel22-5111
障がい者相談	9/27(月)	10時～12時	㊦2階視聴覚室3	不要	㊦障がい福祉課Tel92-4919
認知症に関する個別相談	月～金	9時～17時	健康の駅/三和地域福祉センター/古河福祉の森会館	要予約	㊦高齢者サポートセンター 総和Tel92-5920
出張年金相談 	9/15(水)	10時～14時30分	古河商工会議所 (鴻巣1189-4)	8/16(月)～	下館年金事務所 Tel0296-25-0829
	10/20(水)			9/21(火)～	
消費生活相談 	月～金	9時～12時 13時～16時	古河市消費生活センター (㊦商工観光課内)	不要	古河市消費生活センター Tel23-1718
人権相談	9/8(水)	13時～15時	㊦1階市民相談室 ㊦1階相談室1-3	要予約	☎人権・男女共同参画室 Tel92-3111
人権生活相談	第2土曜日：辻幸夫相談員 第4土曜日：高野恵子相談員 9時30分～11時30分		隣保館 (敷地内仮事務所)	要予約	隣保館Tel48-1989
広域隣保人権生活相談	月・木(9/20・23を除く) 9時30分～11時30分 山田幸助相談員		㊦1階市民相談室	要予約	隣保館Tel48-1989
	火・木・金(9/23を除く) 10時～12時 峯和代相談員		総和庁舎第2庁舎		
生活困窮者相談 (就労支援) 	月～金	8時30分～17時15分	古河市生活支援センター (健康の駅内)	要予約	古河市生活支援センター Tel92-7017
心配ごと相談	毎週水曜日	13時30分～15時30分	健康の駅/三和地域福祉センター(会場輪番)	要予約	古河市社会福祉協議会 Tel48-0808

市役所各庁舎案内

☎総和庁舎 Tel92-3111 〒306-0291古河市下大野2248
 ㊦古河庁舎 Tel22-5111 〒306-8601古河市長谷町38-18
 ㊦三和庁舎 Tel76-1511 〒306-0198古河市仁連2065
 ㊦健康の駅 Tel92-5771 ※各課に直通電話があります。
 〒306-0221古河市駒羽根1501
 ㊦古河福祉の森会館 Tel48-6882
 〒306-0044古河市新久田271-1
 開庁時間：月～金曜日、8時30分～17時15分(祝日・年末年始を除く)
 ◆古河市へのご提案等は、右の送信フォームからも
 受け付けています。



人口

(8月1日現在)

住民基本台帳から
 総人口 141,705人(－102)
 男 71,500人(－60)
 女 70,205人(－42)
 世帯数 62,865世帯(－23)
 ()内は前月比

寄付

古河市電設業協会から現金
 10万円の寄付。

広告

広告内容などについては、広告スポンサーに直接お問い合わせください。

仲人おばさん紹介

体験入会3か月 男性 10,000円
女性 5,000円

24時間お相手検索登録費用 別途10,000円
お見合い後交際に入った場合は正式入会に進みます。

結婚相談室チャペルです。

真剣に結婚を考えている方はご相談ください。全力でお手伝いいたします。
この道21年、仲人の達人です！

完全予約制…今すぐお電話ください ☎ 0280-30-7070
〒306-0011 茨城県古河市東3-5-13 旧イトーヨーカドー南側



友愛記念病院
地域がん診療連携拠点病院 地域医療支援病院

〈正社員〉
調理員、看護助手（シフト制による勤務）
〈パート〉
・調理員
勤務日・時間 ★夜相談（週4日以上・4時間/日）
・病棟クラーク
（月～土）8:35～12:30 週6日
【休日】
日曜、祝日、夏季休暇、年末年始休暇

〒306-0232 茨城県古河市東4-7-701
TEL:0280-47-3000(内線) FAX:0280-47-3001
<https://www.yuai-hosp-jp.org/>

私たちは建物管理のスペシャリストです！

衛生管理業務	清掃管理業務	設備管理業務
空調環境管理 給水管理 排水管理 害虫駆除	日常清掃 ハウスクリーニング 店舗・事務所清掃 ビルクリーニング技能士 によるメンテナンス	空調設備 消防設備 電気通信設備 昇降機設備の管理

古河市公共施設包括管理業務受託企業

ECOLOGY & SAFETY DO! CLEAN. 株式会社 イーエス商会

サービス内容は
コチラから！

暮らしの困った解決！

Benry
TOTAL CONVENIENCE SERVICE

☑ ハウスクリーニング ☑ 水廻りメンテナンス
☑ ハウスリフォーム ☑ ガーデンメンテナンス
☑ ファニチャーサービス ☑ 害虫駆除サービス
☑ エアコンサービス ☑ 家事代行サービス

ベンリー古河駅店
0120-147-477

ファインケア株式会社
10th Anniversary

つばさ

グループホームつばさ
☎ 0280 33 6202

グループホームつばさ
☎ 0280 22 3348

グループホームつばさ
☎ 0280 23 3764

グループホームつばさは
65歳以上の介護保険受給者
をお持ちの方が利用できます
40歳以上で特定疾患の
方も利用できます

グループホームつばさは
65歳以上の介護保険受給者
をお持ちで古河市内に住所
がある方が入居できます

介護スタッフも募集中です！！

雪華法務事務所
行政書士

相続・遺言・家族信託と
建設・産業廃棄物許可の専門家
持続化給付金申請サポート

↑ダイヤモンド社の
書籍に掲載されました

相続のご相談は
初回無料

土日祝、夜間、
出張のご相談もOK

古河市中央町1-8-5 ☎ 0280-33-3685

ショートステイフローラ幸手

看護職

時給 1,700円
【時間】9:00～14:00 ※週3～4日

理学療法士・作業療法士

時給 2,100円～
【時間】9:30～11:30 ※週3～5日

夜勤専従介護職

介護福祉士の場合
時給 20,500円
【時間】16:00～翌10:00
※回数応相談・Wワーク可

介護職

介護福祉士の場合
月給 240,000円～
【時間】7:00～16:00・9:00～18:00・
10:00～19:00・16:00～翌10:00

介護福祉士の場合
時給 1,100円～
【時間】7:00～16:00・9:00～18:00・
10:00～19:00 ※日数・時間応相談

事務

※介護請求事務
経験者歓迎

時給 930円～
【時間】8:30～15:30または
9:00～16:00

詳細はお気軽にお問合せください。

受付時間 9:00～18:00（月～金・祝）【採用係】
【運営会社】株式会社関東メディカル・ケア ☎ 0120-26-8117
〒339-0054 埼玉県さいたま市岩槻区仲町1-12-27

**保険のことなら
お任せください！**

古河市谷貝694-1
TEL.0280-78-0738

無料相談会実施中

有限会社
並木保険企画

<https://namikihoken.com>

警察官 消防官 自衛官 公務員を目指すなら！
古河駅から徒歩2分！
公務員採用試験対策専門校

＜長尾学園グループ＞
学校法人 盈科学園
古河市旭町2-11-6
HOME PAGE 校舎MAP

2020年度 合格率100% 達成！！

＜お問合せ先＞ ☎ 0280-32-2676 MAIL: mail@eika.ac.jp

シロアリ駆除 見積・調査 無料 無料

1匹みかけたら
100万匹は
いるかも？

シロアリチェック

シロアリ駆除の手順

新築から5年以上経ったら要注意!!
～薬剤の持続効果は約5年です～

お問い合わせは/（月～金曜）8:30～17:00
ダスキン 古河南支店 古河市中田1276-1
0280-48-4891
www.koga-duskin.jp

エアコンクリーニング1台14,300円～承っております。

※有料広告掲載については、(株)シティプロモーション課(Tel92-3111)へ問い合わせください。



「5つの場面」に気をつけよう

1

飲酒を伴う
懇親会

2

大人数や長時間の
飲食

3

マスクなしでの
会話

4

狭い空間での
共同生活

5

居場所の
切り替わり

換気を良くして
三密を避けよう!



いつでもマスク
手洗い・消毒忘れずに!

Art by iXima © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net



読者アンケート

今月のプレゼント

渡辺徹さんのサイン色紙 5名様



※アンケート回答者の中から抽選でプレゼントが当たります。
当選者には引換券をお送りします(品物は発送しません)。
※お店をPRしませんか。
読者アンケートのプレゼントを提供していただけるお店を随時募集
しています。詳細は、シティプロモーション課までご連絡ください。

「アンケートの回答・住所・氏名・ペンネーム・年齢」を
明記の上、下記宛先までご応募ください。

アンケート

Q1 今月号でよかった特集や写真があれば教えてください

Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください

Q3 お気に入りの場所やオススメのお店を教えてください

※お寄せいただいたご意見等は、紙面に掲載する場合があります。また、ご
意見には個別回答いたしませんのでご了承ください。

メール・2次元コードで応募

city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp
(タイトルは「読者アンケート応募」とする)



ハガキで応募

〒306-0291 茨城県古河市下大野2248
古河市役所 シティプロモーション課

9/15
必着